

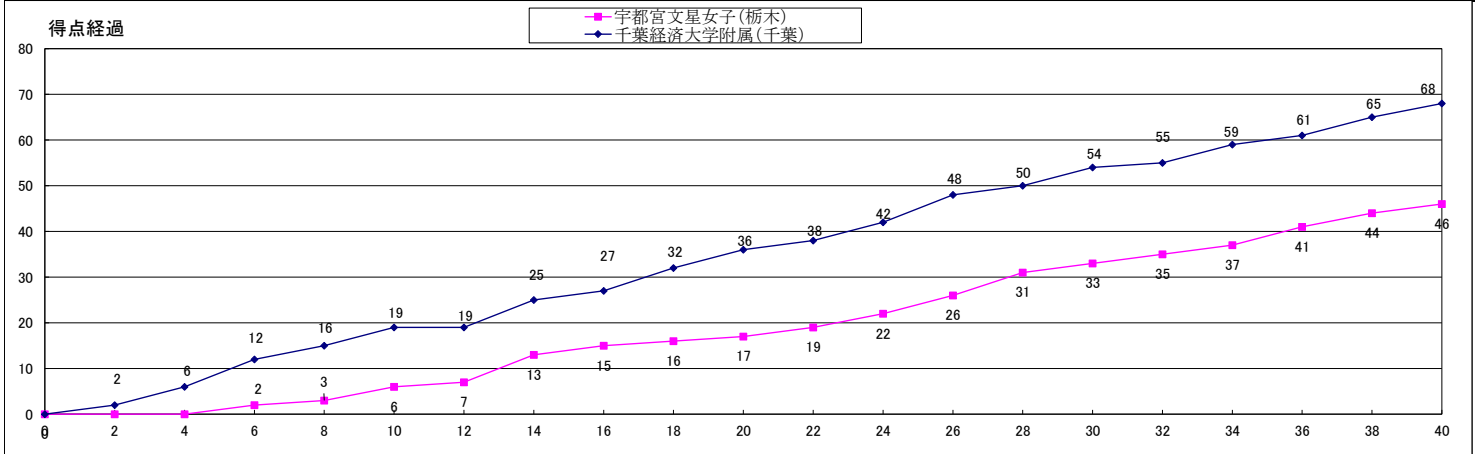
試合No.	A2	大会名	平成30年度 関東高等学校女子バスケットボール大会 兼 第72回関東高等学校女子バスケットボール大会						
		期 日	平成30年 6月 8日(土)		会 場	カルッツかわさき			
女子1回戦		主審	上杉 侑里子		副審	佐藤 優樹 ・ 青木 太一			
		チーム名	1P	2P	3P	4P	延長	延長	合 計
		千葉経済大学附属(千葉)	19	17	18	14			68
		宇都宮文星女子(栃木)	6	11	16	13			46

千葉経済大学附属(千葉)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
高橋 菜花(CAP)	4	12	0	0		5	16	31%	2	4	50%	7	3	0	0	1	1	3
玉田 和波	* 5	15	0	0		5	17	29%	5	6	83%	3	6	0	1	0	1	2
山本 楓香	* 6	14	0	1	0%	4	11	36%	6	10	60%	1	1	0	1	3	2	3
片岡 唯夏	* 7	15	0	0		6	12	50%	3	3	100%	2	4	5	6	1	4	3
石井 輝	* 8	4	0	1	0%	2	4	50%	0	0		1	3	0	4	1	1	4
斎藤 汐音	9																	
蒲原 菜々子	10																	
目黒 可奈	11																	
外木 裕梨	12																	
遠田 未波	13	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	1	0
伴田 美緒莉	14	0	0	0		0	0		0	0		0	1	0	0	0	0	0
優 博美	* 15	8	0	0		4	14	29%	0	0		2	2	0	1	1	3	3
佐藤 優美	16																	
土屋 奈緒子	17																	
矢野 里美	18																	
コーチ 池端 直樹																		
合計		68	0	2	0%	26	74	35%	16	23	70%	16	20	5	13	7	13	18

宇都宮文星女子(栃木)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
上野 実雨(CAP)	* 4	14	3	6	50%	1	4	25%	3	4	75%	0	3	1	2	2	1	0
瀧田 佳奈	* 5	17	2	7	29%	4	11	36%	3	4	75%	0	4	1	2	2	2	5
菊地 瑞希	6	0	0	2	0%	0	2	0%	0	0		1	2	2	0	0	0	4
吉川 天音	* 7	4	0	0		2	2	100%	0	0		0	1	1	0	0	0	1
北川 美羽	8	3	1	6	17%	0	4	0%	0	0		0	0	1	1	1	0	3
石島 夏実	9	0	0	0		0	0		0	0		0	1	0	0	0	0	0
藤平 夏生	10	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	1	1	0	0
星野 真央	11																	
石川 彩美	* 12	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	1	1	1	1
前原 胡桃	13																	
遠藤 朋実	14																	
川田 優唯	* 15	3	0	0		1	7	14%	1	6	17%	0	5	3	3	3	0	1
清水 美綺	16																	
阿久津 璃奈	17	2	0	1	0%	1	3	33%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
大和田 鈴奈	18	3	0	3	0%	0	3	0%	3	4	75%	0	2	1	1	1	0	2
コーチ 小澤 妙子																		
合計		46	6	25	24%	9	37	24%	10	18	56%	1	18	10	11	11	4	17



戦評

スタート 千葉経済 #5#6#7#8#15 文星女子 #4#5#7#12#15
 1P 両チーム、マンツーマンディフェンスでスタート。千葉経済#6のシュートで先制。対する文星女子も果敢にリングアタックを試みるも、千葉経済の激しいディフェンスの前に得点が伸びない。千葉経済は#15のゴール下のシュートでさらに点差をじわじわと広げる。19-6と千葉経済がリードし1P終了。

2P 文星女子#5、#8の3PTSで反撃開始。対する千葉経済も素早いパス回しから、確実にシュートを決め、相手に流れを渡さない。お互いに一進一退の攻防が続くが、終盤シュート体勢からのファールで得たフリースローを確実に決めた千葉経済が36-17とリードし前半終了。

3P 文星女子はゾーンディフェンスに変化し、相手のミス誘うもイージーシュートミスが目立ちリズムに乗れない。対する千葉経済もゴール下にボールも集めるもシュートがなかなか決まらない。両チームリズムに乗れないが、文星女子は#4、#5のシュート、千葉経済は#4、#7のシュートで加点。54-33と千葉経済がリードを広げ、3P終了。

4P 文星女子はゾーンディフェンスを継続。千葉経済が攻めあぐむ中、#4、#5が得点し反撃。千葉経済は#4がゴール下で体を張り対抗。#5のシュートなどで文星女子に流れを渡さない。最後までディフェンスでプレッシャーをかけた千葉経済が68-46で勝利。